

令和元年度第1回紋別市総合教育会議録

- 1 日 時 令和2年2月27日(木) 午後3時00分～3時20分
- 2 場 所 紋別市役所 市長応接室
- 3 出席者
- | | |
|------------------|------|
| 紋別市長 | 宮川良一 |
| 紋別市教育委員会教育長 | 堀籠康行 |
| 紋別市教育委員会教育長職務代理者 | 小林正男 |
| 紋別市教育委員会委員 | 上林善證 |
| 紋別市教育委員会委員 | 木山順子 |
| 紋別市教育委員会委員 | 渡邊孝博 |
- 4 構成員以外の出席者
- | | |
|------|------|
| 総務部長 | 牧野昌教 |
|------|------|
- 5 事務局関係
- | | |
|-----------|------|
| 教育部長 | 山崎義一 |
| 学務課長 | 浜屋武志 |
| 学務課参事 | 茂木洋人 |
| 学務課指導主事 | 綾部雅一 |
| 学校給食センター長 | 斉藤剛 |
| 生涯学習課長 | 山本晃男 |
| スポーツ振興課長 | 田島慎二 |
| 博物館長兼図書館長 | 志子田悟 |
| 学務課庶務係長 | 米田晃 |
- 6 協議内容 (1) 総合教育会議について

令和元年度 第1回紋別市総合教育会議 午後3時00分開会

○宮川市長

定刻になりましたので、令和元年度第1回紋別市総合教育会議を開催いたします。進行につきましては、議長の私が務めさせていただきます。

それでは、次第に基づいて、本日の協議に入らせていただきます。

協議事項（1）総合教育会議について、教育長から提案がありますので、教育長からご発言をお願いします。

○堀籠教育長

それでは、私の方から提案させていただきます。提案の内容につきましては、要旨の方に書かせていただきましたが、提案内容は、本日行っております総合教育会議の開催を基本的に定例として月1回行うという提案内容であります。提案理由について、簡単に読み上げさせていただきます。

総合教育会議は、平成27年の地方教育行政の組織及び運営に関する法律の改正により、各自治体の首長が設置するように定められている会議であります。会議では以下の①から③までの3点についての調整または協議を行うこととされております。

現在の日本の地方教育行政は、一般行政の責任者である首長から独立した組織となっておりまして、こちらをはっきり現しているのが教育委員会でございます。日本の地方教育行政は、住民から選挙で選ばれた首長が一切の責任をもって進めていくいわゆる大統領制でありますけれども、地方教育行政は、教育長と教育委員がメンバーとなっている教育委員会が責任を持つことになっております。地方教育行政の独立は、戦争前に、地方教育行政が内務省の地方管理の一環として行われていたことの反省によるものと言われております。こちらで教育委員会を設置した理由としましては、主に3つの理由がございます、政治的中立、それから継続性・安定性の確保、地域住民の意向の反映と言われております。

戦後の地方教育行政は、一般行政から独立して行われておりましたが、近年、弊害が叫ばれたところでございます。弊害はいくつかありまして、責任の体制が曖昧であること、それから迅速性に欠けることなどが言われておりましたけれども、その一つに、地域住民の意向を十分に反映していないと言われていたことがございます。これは平成23年、滋賀県大津市で起きた中学生の自殺事件の際に、社会問題になったものでございまして、地域住民の代表である市長と教育委員会の間の意思疎通が不十分で問題が大きくなったものでございました。

総合教育会議は、首長と教育委員会の意思疎通のため、各自治体に設けられたものでございますが、これは他の行政分野にはない特別な制度でございます。し

かし、多くの自治体では、年に1回から2回、行われている程度というのが実情でございます。総合教育会議の制度を活発化して、十分に活用するため、今回の提案を行うものです。

新たな学習指導要領に定められたことで、社会に開かれた教育課程ということがあります。これが言われ始めた要因の一つに、学校教育では社会に出たときに必要となる力が育まれていないと、乖離しているのではないかとということがあります。学校教育を社会に向けて開くための手段として、学校レベルではコミュニティ・スクール、学校運営協議会を設置するように奨励されております。紋別市では、この4月に全ての小中学校に設置されることとしております。社会に開かれた教育課程の実現には、学校レベルでは「学校運営協議会」、自治体レベルでは「教育委員会」を活発化させていくことが必要かと思っております。さらに、住民の代表である首長と意思疎通のしくみである総合教育会議を活発化させていく必要があると考えております。

次に、総合教育会議で話し合う項目でございますが、今回、総合教育会議が設置されたときの資料1として、文部科学省から出された通知を付けさせていただいております。その9ページに総合教育会議ということが書かれておりますが、そちらの中に調整と協議と書かれており、協議とは、調整を要しない場合も含めて自由な意見交換として幅広く行われることを意味するものであると記載されておまして、話し合いの項目は、教育行政全般ということで、広く意見交換をしていくものと考えております。

4番目として、政治的中立についてであります。総合教育会議を多く開催することによって危惧されることの中に、政治的中立の確保がございます。先ほどの文部科学省通知にも、首長及び教育委員会双方が合意した事項については、お互いにその結果を尊重しなければならないということが書かれております。調整のついていない事項の執行については、教育委員会及び首長がそれぞれ判断するものであることと書かれております。このため、政治的中立についての疑義が生じるようなものが生じたときには、教育委員会がその責任により判断していくものと考えております。

私からの提案は、以上となります。

○宮川市長

ありがとうございました。それでは、ただ今教育長から提案がございましたが、この件につきまして、皆様からご意見をお伺いしたいと思います。後ほど、この件について進めるかどうかを決定したいと思います。

それでは、小林委員の方から、どうですか。よろしいでしょうか。

○小林委員

この教育総合会議を毎月開こうという教育長の提案に、議題とか提案があればいいと思いますけれども。議題や提案がある間は、毎月開催すると。それに対し異論はありません。

○宮川市長

それでは、上林委員。

○上林委員

私も異論は無いですし、今、市が取り組もうとしているコミュニティ・スクールにしても、先進地の事例を見ましても、地域と非常に近いところが成功している。ただ人集めだけでは、はい終わりということでは、うまくいきません。町内会を含めた地域の方々と学校との近さというのが成功の秘訣のようなことを、成功事例がある視察先の方々からお聞きしておりますので、私どもとしても、市長を含めて地域のあり方など、共に意見交換させていただきながら、ただ、協議・調整のみならず、そういう方々の意見も参考とする機会に、この総合教育会議が行われれば、非常に有意義なものになると思っております。

○木山委員

私は、教育内容の充実と環境の整備を充実していく点において、総合教育会議を継続的に進めていくことには、いいことだと考えております。

○渡邊委員

私も、いままで年に1回・2回ぐらいで開催していたものを、毎回やることによって、より内容を充実にも。地域性の特色があると思います。全国的な流れも踏まえつつ、この地域独特というか、独自というか、より充実させるために、回数を多く、審議・検討する方がいいと思います。私も、異論はないです。

○宮川市長

わかりました。自分としても、年に1回の会議がどうなのかという思いもありましたので、会議自体が形骸化して、ただ会議の内容を認め合うことではなくて、やはり時間を取っていろいろな部分の意見交換ができれば、政策的な部分ですとか、予算的な部分を含めて意見交換ができればいいのではと思いますので、ぜひとも月に1回やっていきたいと思っております。

○小林委員

市長は、時間的なものは大丈夫ですか。

○宮川市長

それは、皆さんの方が忙しいと思いますので。自分は、時間を取ろうと思えば取れますので大丈夫です。

○宮川市長

それでは、このことについては、ご承認いただけるということによろしいでしょうか。

○各委員

承認

○宮川市長

ただ今、皆様からご承認いただきましたので、教育長が提案した内容で進めさせていただきます。

それでは、以上で協議事項の総合教育会議について終わります。

せっかくの機会ですので、今日は特に議題等はありませんが、コロナウイルスの今の問題などもありますので、何か皆さんの方から何かあれば。

教育関係の対応については、新聞等でも出ております。教育委員会の方にも話があったかと思いますが、それに合わせて市長部局の方でも対策本部を作って、総務部長が窓口で対応しておりますし、その下部組織として保健医療対策チームを広域紋別病院、医師会、市保健センター、夜間急病センター等を含めた中で、そこでも協議し、情報共有して対策を練っていく。もちろん保健所と連携を図りながら進めて行くことになっておりますので、今、非常に大変な時期で、いろいろな催し物も中止になり延期せざるを得ないような状況になっておりますので、まだ先行きが見えない状況です。その点について何かありましたら。

○上林委員

卒業式もかなり形を変えておりますが、心配なのは、その先の入学式も、新入学の子どもたちのことを考えれば、ちょっと心配かなという。そこまで考えなければならぬのかなと思います。

○宮川市長

国の方が、この1・2週間という一つの区切りを出してきているので、それに合わせて皆さんやっておりますけど。議会の方も今、日程等の変更があつて、こ

の2週間の中では議会を開かないという形、16日から開会という形ということになっております。今回は予算の関係で、今回は、教育委員会関係の予算も結構増えていると思いますので。

○堀籠教育長

今回、コロナウイルスの関係で、先ほど来たばかりですが、学校を閉じている間に殺菌をなささいという話が来ておまして、いろいろと大変です。薬剤が足りるのかという話にもなりますので、またご相談したいと思っております。

○山崎教育部長

それを指示する前に、学校でも職員がやろうっていうことで、取組が始まっていたようですので。

○牧野総務部長

留守家庭指導員の人たちも出勤しているので、活用いただければと思います。

○宮川市長

子どもたちが家でじっとしていただけるのか。

○堀籠教育長

今、子どもたちにやらせるものを示しております。そういった通知も来ています。紋別は、本日午後からなので、先生方は休みの間にこれをやりなさいということで手紙を渡していると思いますが、朝から休業しているところは連絡できなかったもので、こういったものがありますよという通知を休み中の子どもたちにぜひ届けてくださいというものが来ております。

○渡邊委員

どれくらいで、終息するのか。インフルエンザで学級閉鎖になりますが、そういった時に学級閉鎖にも関わらず、イオンに子どもたちが来ていたりするので、もう少し意識を高く持ってもらいたいと思います。そういったことでの感染もありますので。

○上林委員

高校入試も心配ですね。

○渡邊委員

どこから感染しているのか、全然わからないので。もっと危機感を持った方がいいと思います。

○堀籠教育長

高校入試も、熱がある子は別室を用意しなさいとか、いろいろ通知が出て、できるだけ受験者たちの距離を取りなさいという通知が出て、受けられない場合は、追加というようなところを。子どもたちは来週入試ですから。大変だなと思いますけど。

○宮川市長

マスクと手洗い

○渡邊委員

マスクも売ってないですね。

○宮川市長

消毒液やマスクも、売っていなくて大変ですね。

○宮川市長

それでは、よろしいでしょうか。

それでは、以上をもちまして令和元年度第1回紋別市総合教育会議を終了いたします。お疲れ様でした。

午後3時20分終了